

2025年4Qの営業利益が昨年度と比べて減少していますが、なぜですか？

ボーナスなどの人材投資の影響です

営業利益ベースでは前年同期比（4Q期間の期間比較）で、161百万円→45百万円（72%減）ですが、これはボーナスなどの人材投資による影響であり、売上高ベースでは1,368百万円→1,901百万円（38.9%増）、粗利ベースでは757百万円→1,040百万円（37.3%増）となっており、順調に推移しております。

グループジョインしたSTOCK POINT社は赤字の企業ですが、その影響はどの程度あるのでしょうか？

2026年12月期の業績予想では、GMO STOCK POINT社は1.2億円の赤字を見込んでいます

2026年12月期の業績予想である7.3億円は、GMO STOCK POINT社の1.2億円の赤字を織り込んだ数値になっています。

2027年12月期以降で同社が収益貢献してくれるよう、プロダクトの磨き込みとプラットフォームへの統合を実施したいと考えております。

2026年12月期の売上高の成長が
弱いのはなぜですか？

2025年12月期の広告事業に特需があったのと アンケート事業の構造改革のためです

2025年12月期に、1つのアドネットワークでキャンペーンが行われており、約3億円分の売上増加が発生していました。2026年12月期では見込んでいないため広告事業がマイナス成長の見込みです。足元は順調でして、当該特需を除いた場合、順調な成長を2026年12月期も遂げる予定です。

アンケート事業は構造改革を進めた結果、粗利率の低い労働集約的な案件は受注せず、当社のプロダクトの強みを活かせる案件にフォーカスしており、売上はマイナス成長の見込みですが、営業利益は増加する見込みです。

2025年12月期の再編に際して、発行済株式数が大きく増加しておりますが、これは市場に流通していない株式でしょうか？

いえ、市場に流通している株式です